

3 平成25年度男女共同参画施策事業一覧

「*」は、予算額、決算額で男女共同参画に関する金額を分離することが困難である場合

「※」は、ぐんま男女共同参画センター実施事業 予算額は11-(1)センター運営に含む

1 制度・慣行の見直しと意識の改革

(1) 社会における制度・慣行の見直し

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	群馬県男女共同参画推 進委員会(推進体制 1- (3)再掲)	425	161	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき「群馬県男女共同参画推進委員会」を設置し、男女共同参画の推進に関する重要事項を審議した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画に関する 意見の申出の受付(推進 体制 1-(4)再掲)	0	0	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき県民及び事業者からの男女共同参画に関する施策についての意見に回答した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画推進責任 者(推進体制 1-(2)再掲)	0	0	継続	県が実施する施策を男女共同参画の観点から点検するとともに、職場の男女共同参画を促進するため、各所属に男女共同参画推進責任者を設置する。
教育委員会	高校教育課	高校教育改革推進	50	28	継続	「高校教育改革推進計画」に基づく高校教育改革の推進に関わり、懇談会や意見交換会等を開催した。

(2) 広報の推進、情報の収集・整備・提供

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画に関する 年次報告(推進体制 5再 掲)	81	81	継続	男女共同参画推進条例の規程に基づき、男女共同参画の推進の状況及び男女共同参画の推進に関する県の施策の実施状況について報告書を作成し公表した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	人権教育・啓発の推進	200	85	継続	民間団体が自主的に行う人権啓発につながる事業の経費の一部を補助した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画情報ホ ムページ運営	0	0	継続	男女共同参画社会の形成に関する意識啓発や情報提供を適時行うため、「男女共同参画」に関するホームページを運営した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画週間記念 事業	60	30	継続	男女共同参画社会に対する理解を深めるため、男女共同参画週間にちなみ女性団体連絡協議会と共催し、男女共同参画フェスティバルを開催するとともに、男女共同参画に関する展示等を実施した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	ぐんま男女共同参画セ ンター・センター通信の発 行	※	※	継続	地域で活動する男女共同参画グループをはじめ、広く県民に対し、男女共同参画に関する情報やセンターの事業等について情報発信するため、「ぐんま男女共同参画センター通信」を発行するとともに、ホームページに掲載した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	ぐんま男女共同参画セ ンター・図書貸出し、資料 収集	※	※	継続	図書の購入・貸出しや、他県等の男女共同参画に関する資料の収集・管理を行った。

2 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	総務課	附属機関の設置及び運 営指針の運用	0	0	継続	審議会等への女性委員の登用を推進する。(35%を目指す)
総務部	人事課	女性管理職の登用促進	0	0	継続	性別にかかわらず、人物本位の人事管理を行うとともに、将来の女性幹部登用にに向けて計画的な人材育成を進める。
総務部	人事課	女性職員の能力発揮促 進のための指針の運用	0	0	継続	「群馬県における人材育成の考え方」に基づき、女性職員が多様な経験を積み、幅広く活躍できるための人事配置をするなど、能力発揮促進のための取り組みを推進する。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	県各種審議会等への女 性委員参画状況調査	0	0	継続	各種審議会への女性委員の参画状況を把握するため、県が設置しているすべての審議会等を対象に調査を実施した。(調査時点 3月1日)
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	事業所における男女共 同参画推進員の設置(3- (4)、5-(1)(3)、6-(1)、推進 体制3再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となつて進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活動 促進(7-(2)、11-(3)再掲)	867	992	継続	女性農業者の主体的な社会参画を促進するため、活動に意欲的な女性農業者を農村生活アドバイザーとして認定した。また、認定者を対象に研修会等を開催し、その資質向上を図った。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援(7- (1)(2)、11-(3)再掲)	1,482	1,169	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援を行った。また、農業経営のみならず、農業・農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成した。
警察本部	警務部総務企 画課	群馬県警察女性警察官 採用・登用拡大計画の推 進	0	0	継続	平成33年4月1日までに、女性警察官の占める割合が全警察官の10%になることを目標とし、女性警察官の採用、登用の拡大、女性警察官が働きやすい職場環境の整備等を推進する。

(2) 女性の人材育成と情報の提供

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	女性人材データバンクの 設置	0	0	継続	県内の女性有識者の情報を収集した「群馬県女性人材データバンク」を設置・管理し、各種審議会等への女性の参画を促進する。

3 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) 女性に対する暴力の予防と根絶のための環境づくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	県民防犯推進 室	女性向け防犯意識向上 対策(3-3)再掲	714	416	継続	女性が被害者となるわいせつ事案等の悪質な犯罪が多発する中、女性(主に女子中高生・大学生)の防犯意識の向上を図るため、啓発冊子を作成するとともに、女性向け防犯出前講座を実施した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	ぐんまDV対策基本計画 策定(第3次)	503	290	新規	第2次ぐんまDV対策基本計画(H21～H25)の計画期間が終了することから、第3次DV対策基本計画を策定した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	DV防止啓発広報・啓発 活動	669	669	継続	DV啓発リーフレット、啓発カード、若年者向け啓発リーフレットを作成・配布のほか、ラジオCMを放送した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	高校・大学等へのDV防 止啓発講師派遣事業	390	285	継続	若年者がDVに対する正しい知識と理解を深めるため、高校・大学等へ講師を派遣し、デートDV防止講座を開催した。
警察本部	生活安全部子 ども・女性安全 対策課	子どもや女性を性犯罪等 の被害から守るための対 策(3-3)再掲	143	143	継続	声掛け、つきまとい、公然わいせつ等性犯罪等の前兆とみられる事案等発生時に、情報の収集・分析、犯行が予測される現場周辺での警戒活動、検挙、指導、警告等により、重大事件を未然に防止する先制・予防的活動を推進した。

(2) 配偶者からの暴力被害者支援の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	女性相談所・女性相談セ ンターの運営	54,835	52,265	継続	女性相談所において、女性の様々な悩みの相談を受けるとともに要保護女子の転落防止と自立更生のための支援を行った。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	一時保護施設の運営	6,674	3,898	継続	要保護女子のうち、短期間の更生指導を必要とする者、関係機関へ移送されるまでの間の待機者などを一時保護し、生活指導を行った。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	三山寮の運営	5,579	4,870	継続	問題解決に長期間を要する要保護女子を一時保護所から受け入れ、生活指導、職業指導などを行い自立更生を図った。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	女性に対する暴力被害 者支援関係ネットワーク	0	0	継続	暴力被害者支援関係機関の相互協力と連携を推進した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	女性に対する暴力被害 者支援事業	600	600	継続	DV被害者の緊急避難所(シェルター)を運営する民間団体に運営費の助成を行った。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	DV被害者等同行支援事 業	200	191	継続	女性に対する暴力に係る被害者への保護及び自立支援活動を行う民間団体に同行支援に要する経費の補助を行った。
県土整備部	建築住宅課	県営住宅優先入居(3- 3)、4-(4)再掲	0	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
警察本部	生活安全部子 ども・女性安全 対策課	配偶者からの暴力事案 に対する指導・取締り及 び被害者の保護対策	0	0	継続	被害者の意向を踏まえつつ、各種法令を積極的に適用して加害者の検挙に努めるほか、配偶者暴力防止法に基づく保護命令への対応や援助措置により被害者の安全と平穏な生活を確保する。

(3) 性犯罪・ストーカー行為・人身取引等への対策の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	県民防犯推進 室	女性向け防犯意識向上 対策(3-1)再掲	714	416	継続	女性が被害者となるわいせつ事案等の悪質な犯罪が多発する中、女性(主に女子中高生・大学生)の防犯意識の向上を図るため、啓発冊子を作成するとともに、女性向け防犯出前講座を実施した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	犯罪被害者等支援	5,363	5,337	継続	犯罪被害者支援に係る相談支援員の設置、スーパーバイザー(臨床心理士等)招聘、県民理解のための啓発活動を実施した。
県土整備部	建築住宅課	県営住宅優先入居(3- 2)、4-(4)再掲	0	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
警察本部	警務部広報 聴課	犯罪被害者支援のため の広報推進	877	836	継続	性犯罪被害者等に対し、ポスター、リーフレット等により各種支援制度や相談窓口を紹介するほか、講演会等を実施して、被害者支援の重要性と必要性を訴え、「社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない安全で安心なまちづくり」の気運の醸成を図った。
警察本部	生活安全部子 ども・女性安全 対策課	ストーカー行為に対する 指導・取締り及び被害者 の保護対策	9,021	9,021	継続	被害者の意向を踏まえつつ、ストーカー規制法を始め、各種法令を積極的に適用して行為者の検挙に努めるとともに、警告・援助等の行政措置により危害の発生や拡大を防ぎ、被害者の安全と平穏な生活を確保した。
警察本部	生活安全部子 ども・女性安全 対策課	子どもや女性を性犯罪等 の被害から守るための対 策(3-1)再掲	143	143	継続	性犯罪発生状況及び性犯罪等の前兆となる声掛け事案等発生時の情報収集、分析やこれまでの教訓となる対応に基づき、被害防止に関する知識及び技能を体得させるため、子どもや女性を対象とした防犯講話や護身術教室等を積極的に開催した。

(4) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	事業所における男女共 同参画推進員の設置(2- 1)、5-(1)(3)、6-(1)、推進 体制3再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。
産業経済部	労働政策課	総合労働相談	12,459	11,807	継続	県民労働相談センターを県内4ヶ所(県庁労働政策課及び中部、西部、東部の各行政事務所)に設置し、労使紛争、労務管理、その他労働問題全般についての労働相談に応じる。なお、労働政策課ではフリーダイヤルを利用した電話相談(通話料県負担)を実施した。

4 子育て環境の整備

(1) 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	学事法制課	私立幼稚園預かり保育 推進事業費補助	109,780	102,751	継続	幼稚園の教育時間終了後及び長期休業期間に、園児を園内で過ごさせる預かり保育を実施する幼稚園に対して補助した。(補助対象:私立幼稚園設置者)
総務部	学事法制課	私立幼稚園子育て支援 推進事業費補助	61,200	52,915	継続	子育て支援を実施する私立幼稚園に対して事業に係る経費を補助した。(補助対象:学校法人)
生活文化 スポーツ部	少子化対策・青 少年課	ぐんまちよい得キッズバ スポート(ぐんまちよきバ スポート)	1,164	1,080	継続	平成25年度からの第3期ぐんまちよきバスポートの新たな利用に合わせ、協賛店の拡大とバスポート利用の促進を図り、社会全体で子育て家庭を応援する機運を醸成した。
健康福祉部	子育て支援課	放課後児童クラブの推進	971,032	952,092	継続	保護者が、労働等により昼間家庭にいない小学校児童の放課後対策を推進した。
健康福祉部	子育て支援課	保育対策等促進事業	680,000	689,602	継続	多様な保育ニーズに対応するため、特定保育事業、休日保育事業、病児病後児保育事業、延長保育事業等に要する経費を補助した。
産業経済部	労働政策課	職場創造支援資金	124,240	6,848	継続	高齢者、障害者及び女性が働きやすい職場環境を整備しようとする中小企業に資金を以下の要件により融資した。 ・融資限度額 50,000千円 ・融資利率 1.9%以内(信用保証付1.5%~1.6%以内) ・融資期間 12年以内(据置期間2年以内) ※育児いきいき参加企業の認定を受けると、 融資利率 1.7%以内(信用保証付1.3%~1.4%以内) 融資期間 12年以内(据置期間2年以内)
県土整備部	建築住宅課	県営住宅子育て支援住 宅	0	0	継続	子育て中の世帯(13歳未満の児童と同居)に対し、小中学校に近接する県営住宅を選定の上、期限付で公募する。(平成25年度募集戸数25戸)
教育委員会	義務教育課	ぐんま幼児教育プラン普 及啓発	882	836	継続	「ぐんま幼児教育プラン」推進のための指導資料「就学前のぐんまの子どもはぐみガイド2014」を作成した。

(2) 児童虐待防止施策の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	子育て支援課	児童相談活動	44,935	39,737	継続	児童相談所で子どもに関するあらゆる相談に応じるとともに、必要な支援を行い、児童虐待の防止等、児童福祉の向上を推進した。
健康福祉部	子育て支援課	児童虐待防止対策の推 進	66,615	57,322	継続	児童虐待の予防、早期発見・早期対応、保護・支援から再発防止、自立支援に至るまで、一貫した虐待防止対策を推進した。
教育委員会	義務教育課	児童虐待防止に関する 教職員研修の推進	0	0	継続	小中学校人権教育推進協議会の中で児童虐待防止に関する研修を実施した。 ※人権教育推進会議の予算で対応
警察本部	生活安全部 少年課	児童虐待防止対策の推 進	0	0	継続	児童相談所等関係機関との情報交換や連携した対応の充実強化に努め、児童の安全確認及び安全確保を最優先とした対応を推進する。

(3) 子どもの健康及び安全の確保

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	県民防犯推進 室	子ども向け防犯出前講 座	3,616	3,308	継続	子ども自身の危険回避能力を高めるため、紙芝居、ロールプレイ、簡単な護身術等を活用した防犯出前講座を実施するとともに、地域安全マップづくり活動への指導員派遣等の支援を行った。
生活文化 スポーツ部	少子化対策・青 少年課	青少年健全育成条例施 行運営	284	279	継続	青少年健全育成条例の周知啓発を行い、青少年の健全な育成を阻害するおそれのある行為の防止及び青少年の健全育成を推進した。
生活文化 スポーツ部	少子化対策・青 少年課	青少年健全育成審議会 運営	415	384	継続	複雑化する青少年問題に対応するため、青少年健全育成審議会を開催し、青少年の健全育成に関する重要事項及び青少年に有害な映画、図書類、玩具類等の調査・審議を行った。
生活文化 スポーツ部	少子化対策・青 少年課	新しい有害環境から子 どもを守る取組推進	1,493	1,460	継続	携帯電話などからのインターネット利用による青少年の有害情報問題について、知識・技能を持った市民リーダーの育成とその活動を支援し、保護者や地域の大人への啓発を図った。
健康福祉部	国保課	福祉医療費(子ども)補 助制度	4,044,162	3,798,885	継続	子どもの健全育成と子育て世代の負担軽減を図るため、中学生以下の子どもを対象に、市町村が保険医療費の患者負担分を助成する事業に対して補助した。
警察本部	生活安全部子 ども・女性安全 対策課	子どもを犯罪等の被害か ら守るための対策	143	143	継続	声掛け、つきまとい、乗車誘引等子どもが被害者となる犯罪の前兆とみられる事案等発生時に、情報の収集・分析、犯行が予測される現場周辺での警戒活動、検挙、指導、警告等により、重大事件を未然に防止する先制・予防的活動を推進した。
警察本部	生活安全部 少年課	少年の福祉を害する犯 罪の取締り及び被害防 止対策の推進	0	0	継続	児童ポルノを始めとする福祉犯罪の取締りを推進するとともに、少年が使用する携帯電話のフィルタリング100%普及を目指した広報啓発活動を推進する。

(4) ひとり親家庭の支援

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	子育て支援課	児童扶養手当	1,016,130	936,093	継続	父又は母と生計を同じくしていない児童を監護又は養育している家庭等の生活の安定と自立を助け、児童福祉の増進を図った。
健康福祉部	子育て支援課	母子自立支援	18,940	18,266	継続	母子家庭の母等に対し、母子自立支援員を中心とした総合的な自立支援策を講じ、母子寡婦福祉の増進を図った。
健康福祉部	子育て支援課	母子家庭等就業・自立支 援センター事業	2,980	2,874	継続	就労による自立を目指す母子家庭の母等に対する相談員による就業相談、養育費相談、就業支援講習会の開催等により自立を支援した。
健康福祉部	子育て支援課	母子家庭自立支援給付	88,843	43,401	継続	母子家庭の母が就業に有利な知識・技能の習得及び資格取得を目指す場合に、教育訓練費等を支給した。
健康福祉部	国保課	福祉医療費(母子家庭 等)補助制度	682,961	653,341	継続	母(父)子家庭の母(父)と子ども、父母のいない子どもの健康管理の促進と、経済的負担の軽減などを目的として、市町村が保険医療費の患者負担分を助成する事業に対して補助した。
県土整備部	建築住宅課	県営住宅優先入居(3- 2)、3-(3)再掲	0	0	継続	入居の際の抽選時に一般の応募者より当選確率を高める。
県土整備部	建築住宅課	県営住宅家賃減免	0	0	継続	世帯の収入が基準額以下の場合には家賃を減免する。

5 男女の仕事と生活の調和

(1) 仕事と生活の調和の実現

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	人事課	特定事業主行動計画(後期計画)	0	0	継続	前期計画期間の終了に伴い、平成22年4月1日から平成27年3月31日までの5年計画を策定。計画に基づき、職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう、環境整備への取り組みを推進する。
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	事業所における男女共同参画推進員の設置(2-(1)、3-(4)、5-(3)、6-(1)、推進体制3再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	女性の再就職支援セミナー	※	※	継続	出産や介護などで離職した女性など、再就職を考えている人を支援するセミナーを開催した。
健康福祉部	医務課	病院内保育所運営費補助事業	86,957	77,944	継続	医療従事者のために保育施設を運営する病院設置者に対して補助金を交付した。
健康福祉部	医務課	ナースセンター事業	12,874	12,873	継続	看護師等についての無料職業紹介、看護師等に対する看護についての知識及び技能に関する研修等を行った。
健康福祉部	医務課	女性医師再就業支援事業	500	50	継続	女性医師のライフステージに応じた就労を支援するためのワーキング会議を開催した。
健康福祉部	医務課	女性医師の子育て支援事業補助	8,563	8,996	継続	女性医師の子育て支援のため、県医師会が行う保育サポーターバンクの設置運営等の事業に対して補助した。
健康福祉部	食品安全課	つづけましょ！食育推進	917	714	継続	・ぐんま食育こころプラン2011-2015の普及 ・ライフステージの視点を取り入れ、社会資源の活用、人材の育成(食育推進リーダー)等により地域力を活かした食育を推進した。 ・食育推進サポーター制度による食育ボランティアの育成、活動促進により、地域の食育活動の支援した。
産業経済部	産業人材育成課	母子家庭の母等の職業的自立促進	7,712	6,019	継続	母子家庭の母等の職業的自立を促すため、準備講習付き職業訓練を実施した。
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	女性のためのハッピーキャリアセミナー	※	※	新規	男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成を支援する研修を開催した。
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	とらいあんぐるん相談室	※	※	継続	女性が生活の中で抱える不安や悩みについて、専門の相談員が電話による相談を実施した。

(2) 男性にとっての男女共同参画の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	父親の子育て支援講座	※	※	継続	男性の側からの男女共同参画を推進するため、子育て中の父親・夫婦を対象にした講演会などを実施し、男性の子育て参加や仕事と子育ての両立を促進した。

(3) 育児休業・介護休業の取得促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	事業所における男女共同参画推進員の設置(2-(1)、3-(4)、5-(1)、6-(1)、推進体制3再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。
産業経済部	労働政策課	群馬県育児いきいき参加企業認定制度	1,500	941	継続	育児休業制度の充実・利用促進を図り、働きやすい職場環境づくりを推進する中小企業を支援するとともに、男性の育児参加に対する企業トップの意識改革や働く人の育児休業に対する理解を深めるため、企業向け・従業員向けのセミナー「ぐんまのイクメン・イクボス養成塾」を開催した。

6 雇用の分野における男女共同参画の推進

(1) 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化スポーツ部	人権男女共同参画課	事業所における男女共同参画推進員の設置(2-(1)、3-(4)、5-(1)、6-(1)、推進体制3再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。

7 農山村における男女共同参画の推進

(1) 女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援(2-(1)、7-(2)、11-(3)再掲)	1,482	1,169	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援を行った。また、農業経営のみならず、農業・農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成した。
農政部	農政課	「はばたけ！ぐんまの担い手」支援事業	*	*	継続	本県農業の構造改革を加速化するため、認定農業者、新規就農者、企業参入など意欲ある担い手への支援を行った。

(2) 農村女性が活動しやすい環境づくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活動促進(2-(1)、11-(3)再掲)	867	992	継続	女性農業者の主体的な社会参画を促進するため、活動に意欲的な女性農業者を農村生活アドバイザーとして認定した。また、認定者を対象に研修会等を開催し、その資質向上を図った。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援(2-(1)、7-(1)、11-(3)再掲)	1,482	1,169	継続	農業・農村における男女共同参画の推進を図るため、具体的な推進目標の達成に向け、普及啓発するとともに、女性農業者が個々の能力を十分に活かせる環境づくりや主体的に経営及び社会参画活動にチャレンジできるよう支援を行った。また、農業経営のみならず、農業・農村地域の各種方針決定の場に参画する人材を育成した。

8 高齢者、障害者、外国人など様々な人々が安心して暮らせる環境の整備

(1) 高齢者の就業、社会参画、生活自立に向けた取組、介護の社会化の促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	介護高齢課	介護の仕事PR	2,000	1,422	継続	「介護の日(11月11日)」を機に、介護についての理解と関心を喚起し、介護職等のイメージアップと働きがいのある仕事であることの再認識を図るため、イベントを開催した。
健康福祉部	介護高齢課	児童・生徒向けパンフレットの作成	1,899	1,898	継続	将来の介護を担う小・中・高校生を対象に、介護に関する理解を深めるため、福祉教育資料を作成し配付した。
健康福祉部	介護高齢課	介護実習・普及センターの運営	6,177	5,638	継続	介護研修センターにおいて、介護に関する研修を実施し、高齢者介護に関する知識・技術の普及を図った。
健康福祉部	介護高齢課	高齢者の生きがいと健康づくり支援	42,061	40,483	継続	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会の自主活動の促進と健全な育成を図るため、市町村が交付する助成額に対し補助を行った。
健康福祉部	介護高齢課	介護保険制度普及パンフレットの制作	473	368	継続	介護保険制度について県民の理解を深め、制度見直しによる制度安定に向け、周知・啓発用冊子を作成。有償頒布のほか、同内容を県HPに掲載した。
健康福祉部	介護高齢課	介護予防対策推進事業	13,431	13,380	継続	①介護予防を行う市町村の支援。②市町村担当者や介護予防従事者への研修実施。③介護予防や各分野のリハビリテーションが円滑に実施されるよう体制整備の推進。
健康福祉部	介護高齢課	国保連苦情処理体制整備補助	6,000	6,000	継続	介護保険サービスに関する利用者からの苦情処理機関である国民健康保険団体連合会に対して、体制整備の支援を行った。
産業経済部	労働政策課	シルバー人材センター事業補助	17,555	17,354	継続	定年退職後等に自分の能力を活かしたい、また社会参加のために働きたいという高齢者に臨時・短期的又はその他の軽易な就業の場を提供するシルバー人材センター及びミニシルバー人材センター等を構成員とするシルバー人材センター連合に対し補助した。
産業経済部	労働政策課	シニア就業支援センター	12,000	11,886	継続	中高年齢者の再就職のための就職相談・職業紹介に加え、就業・起業・ボランティア等の多様なニーズの相談・情報提供を行う就業支援事業とともに、知識・技能を活かしたい高齢者とその能力を必要とする企業データを蓄積・マッチングする事業(能活事業)を実施した。
産業経済部	労働政策課	緊急雇用創出基金事業(8-(2)再掲)	*	*	継続	離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年失業者等に対して、臨時的・一時的な就業機会を提供する。

(2) 障害者の自立支援と社会参画促進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	障害政策課	障害者グループホーム等整備推進	110,200	84,708	継続	グループホーム・ケアホーム開設のための建築費・改修費、初度備品購入費等について補助した。
健康福祉部	障害政策課	思いやり駐車場利用証制度	1,061	160	継続	「思いやり駐車場利用証制度」の実施により対象者がいつでも車いす駐車場を利用できる環境を整備した。
健康福祉部	障害政策課	福祉のまちづくり推進	198	146	継続	「人にやさしい福祉のまちづくり条例」に基づく施策を推進した(普及啓発、特定生活関連施設の届出審査、適合証交付)。
健康福祉部	障害政策課	重度身体障害者(児)住宅改造費助成	9,000	4,927	継続	上・下肢、体幹又は視覚に重度障害を有する者(児)及び家族による住宅設備改造について補助した。
健康福祉部	介護高齢課	高齢者住宅改造費助成	*	15,411	継続	所得税非課税世帯で60歳以上のひとり暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯等を対象に、市町村が家屋のバリアフリー工事を伴う改造費用を助成した場合に市町村補助を行った。(在宅要介護者総合支援(高齢者分)のメニュー事業)
産業経済部	労働政策課	障害者雇用対策	787	441	継続	障害者雇用に係る優良事業所等の表彰・セミナーや事業主向けの職場見学会を開催した。
産業経済部	労働政策課	障害者就労サポートセンター	5,484	4,048	新規	県庁における特別支援学校高等部の生徒の職場体験の受け入れや、関係機関との連携による県内8地域における就労支援ネットワークの構築等を実施した。
産業経済部	労働政策課	緊急雇用創出基金事業(8-(1)再掲)	*	*	継続	離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年失業者等に対して、臨時的・一時的な就業機会を提供する。
産業経済部	産業人材育成課	障害者能力開発	16,469	10,408	継続	障害者の職業能力開発機会の充実を図るため、次の事業を行った。 ・障害者委託訓練(知的・身体障害者を対象とした委託訓練)
県土整備部	交通政策課	市町村乗合バス車両購入費補助	9,665	9,035	継続	県民生活の足を守るため、市町村が運営する路線バスの、車両購入経費を補助した。
県土整備部	交通政策課	交通施設バリアフリー化補助	12,000	9,460	継続	駅のバリアフリー化に要する経費の一部を補助した。
県土整備部	交通政策課	バス運行対策費補助(車両償却費等)	17,439	17,439	継続	赤字の生活交通路線を運行するバス事業者に対して、バリアフリー車両の購入に係る減価償却費等を補助した。
県土整備部	道路管理課	道路におけるバリアフリー対策	*	*	継続	県管理道路におけるバリアフリー対策を行う。

(3) 多文化共生のまちづくり

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	NPO・多文化共 生推進課	多文化共生オープンス クール	0	0	休廃 止	各地域、学校、職場等に派遣し多文化共生等に係る講演会等を行う。
生活文化 スポーツ部	NPO・多文化共 生推進課	多文化共生推進士養成 講座(群馬大学と連携)	0	0	継続	群馬大学と連携し多文化共生の視点から地域活性化を展開できる人材を育成する。
生活文化 スポーツ部	NPO・多文化共 生推進課	多文化共生理解促進事 業	255	10	新規	一般県民向けに多文化共生理解促進のための講演会等を行った。

9 生涯にわたる健康づくりの推進

(1) 生涯を通じた女性の健康支援

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	保健予防課	周産期医療対策	126,619	112,042	継続	周産期医療体制の整備を図るため、県が指定及び認定した総合・地域周産期母子医療センターに対する運営費補助や、事業推進のために周産期医療対策協議会を開催するとともに周産期医療情報システムの運営を行った。
健康福祉部	保健予防課	未熟児支援対策	0	0	廃止	(平成25年4月1日より市町村へ移譲)
健康福祉部	保健予防課	虐待予防対策	757	387	継続	育児不安のある親や発達に遅れがみられる児等の保護者を対象とした相談を実施するとともに、個別支援を行うことにより虐待を未然に防ぐ。
健康福祉部	保健予防課	先天性代謝異常等検査	48,545	42,799	継続	生まれつき酵素やホルモンが欠けているために起こる、早期治療が有効な6疾患について検査を行うとともに、検査の結果、要観察や要治療となった児については小児医療センターが中心となって事後フォローを行った。平成25年度10月から新しい検査法(タンデムマス法)を導入し、対象疾患を19疾患まで拡大した。
健康福祉部	保健予防課	女性特有のがん対策推 進	2,301	2,173	継続	乳がん検診及び子宮頸がん検診等の環境整備(マンモグラフィ技術講習会、啓発普及等)を実施した。
健康福祉部	保健予防課	不妊専門相談センター事 業	1,944	1,782	継続	不妊や不育症に悩む夫婦等が気軽に専門相談を受けられるよう、群馬県健康づくり財団内に設置した不妊専門相談センターにおいて、電話予約による個別相談を行うとともに、不妊相談窓口となる市町村等母子保健従事者向け研修を実施した。
健康福祉部	保健予防課	特定不妊治療費助成事 業	210,000	183,265	継続	高額の治療費がかかる特定不妊治療(体外受精・顕微授精)について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費の一部を助成した。
健康福祉部	保健予防課	子宮頸がん等ワクチン接 種緊急促進支援	0	0	廃止	(子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種については、平成25年4月1日から、市町村が実施主体となる予防接種法の定期予防接種に位置付けられたため、本事業は平成24年度で終了となった。)

※未熟児支援対策、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進支援事業はH25.4.1より市町村対応

(2) 性に関する適切な指導及び啓発活動の充実

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
健康福祉部	保健予防課	エイズ予防啓発事業	1,777	1,162	継続	青少年に事業所や街頭でキャンペーンを実施する。正確な情報の提供に努め、教育委員会との連携を強化し、啓発事業を行った。
健康福祉部	保健予防課	特定感染症検査事業	6,816	5,854	継続	感染者の早期発見を図るため、各保健福祉事務所にてHIV抗体検査等及び相談事業を無料、匿名で実施した。
教育委員会	健康体育課	性に関する教育・エイズ 教育指導者研修会の開 催	56	27	継続	学校において、性に関する教育及びエイズ教育が効果的に実施されるよう指導方法等の普及啓発を図った。
部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
教育委員会	健康体育課	県立高等学校エイズ講 演会推進事業の実施	770	262	継続	県立高等学校(高等部)で実施する性・エイズ講演会の経費を措置し、性及びエイズ教育の推進に役立てた。

10 教育・学習の充実

(1) 学校教育における男女平等・人権教育の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
教育委員会	義務教育課	人権教育研修・指導	691	325	継続	人権感覚育成実践研修会や地区別人権教育研究協議会を開催し、人権教育推進のための課題解決及び担当者の指導力の向上を図った。
教育委員会	義務教育課	人権教育推進関係会議	19	5	継続	校種別の人権教育推進協議会や県市町村人権教育推進連絡協議会を開催し、人権教育推進のための課題や施策に関する協議・情報交換等を行い、人権教育の総合推進体制の構築・確立を図った。
教育委員会	義務教育課	人権教育・啓発	1,078	484	継続	啓発資料等の作成・配布や、啓発ビデオの購入を行い、学校教育及び家庭教育における人権教育の推進を図った。
教育委員会	義務教育課	人権教育研究推進	1,810	1,169	継続	小中学校各1校及び総合推進地域1地域を指定するとともに、指定校等連絡協議会を開催し各学校の取組内容や実践上の成果・課題等について協議することを通して、指導方法の改善充実を図った。

(2) 地域、家庭における教育・学習の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画基礎講座	※	※	継続	男女共同参画社会に関する入門講座を開催した。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま県民カレッジ	1,638	1,405	継続	県、市町村、大学、カルチャーセンター等の様々な機関と連携し、多様な学習機会を提供した。
教育委員会	生涯学習課	人権教育指導者研修会	305	202	継続	社会教育における人権教育推進の中核となる指導者を対象に、その資質の向上を図るための研修を実施した。
教育委員会	生涯学習課	人権教育指導者養成講 座	500	500	継続	人権問題に関する啓発活動の充実に資するため、人権教育指導者養成講座を開設し、社会教育における人権教育指導者の資質の向上を図った。

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画実践講座	※	※	新規	地域における男女共同参画を推進するため、実践活動のポイントを学ぶ講座を開催した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	地域における男女共同 参画促進セミナー	※	※	新規	講演、事例紹介を通じ、地域における男女共同参画の推進について考えるセミナーを開催した。

(3) 科学技術分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	理工系へのチャレンジ講 座	※	※	継続	理工系分野への女性の進出を啓発するため、女子高校生を対象とするセミナーを開催した。
生活文化 スポーツ部	文化振興課	自然史博物館の運営	271,108	257,892	継続	群馬の自然をわかりやすく学べるようにするだけでなく、利用者の学習活動を応援したり、専門的・技術的な調査研究成果の発表の場を提供した。
教育委員会	生涯学習課	少年科学教育推進	7,230	7,071	継続	子どもたちに体験型の学習機会を提供するため、科学展示室やプラネタリウムを運営、また科学教室を開催した。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま天文台:教育普及・観測研究	24,844	23,264	継続	県民に広く親しまれる教育・学習施設として、学校等における学習プログラムの提供、出張講演会や天体観測会を実施した。
教育委員会	生涯学習課	ぐんま昆虫の森運営	105,788	99,958	継続	自然体験学習の場として整備した昆虫の森において、自然観察会や里山体験等各種プログラムを実施した。

11 協働・参画型社会の基盤づくりと国際社会への貢献

(1) 県民参加・県民との協働による行政の推進

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	ぐんま男女共同参画セ ンターの運営(推進体制 1- (5)再掲)	※ 23,315	※20,665	継続	県における男女共同参画推進の活動拠点として、ぐんま男女共同参画センターの管理運営と各種事業の実施を行った。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画協働事業 (推進体制 4再掲)	※	※	継続	民間団体とぐんま男女共同参画センターとの協働で、セミナー等を実施した。
生活文化 スポーツ部	NPO・多文化共 生推進課	NPO・ボランティアサロ ンぐんま運営	7,300	7,257	継続	NPOやボランティアに関する相談、情報収集・提供、施設・設備の提供等を通じてNPOやボランティア団体等の支援を行った。
健康福祉部	健康福祉課	ボランティアセンター運 営費補助	12,868	11,492	継続	県民がボランティア活動に参加するための気運の醸成や環境整備等を推進するため、県社会福祉協議会「ぐんまボランティア・市民活動支援センター」の運営費等を補助した。
環境森林部	環境政策課	美しい郷土を守る県民大 作戦	590	545	継続	・春の環境美化月間(5～6月)県、市町村、団体等が環境美化活動を実施した。 ・秋の環境美化月間(9～10月)市町村が中心になって環境美化活動を実施した。

(2) 防災・災害復興分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
総務部	危機管理室	県民防災塾	48	6	継続	地域社会で中心となって防災に取り組み、自主防災組織等のリーダーとして活躍できる人材の育成、発掘等を目的に、防災に関する講義、初期消火訓練、普通救命講習等の実習を内容とする県民防災塾を開催した。
総務部	危機管理室	地域防災力パワーアップ 支援	426	334	継続	自主防災組織の新規結成や活動の活性化、また地域防災を担う人材の育成を通して地域防災力の向上を図るため、被災地視察研修会や防災シンポジウムを開催した。
生活文化 スポーツ部	NPO・多文化共 生推進課	災害ボランティアネット ワーク	180	180	継続	災害ボランティア活動のネットワーク組織である「災害ボランティアぐんま」を支援し、災害時に迅速かつ適切に活動できる体制を整備した。

(3) 地域おこし・農村活性化・まちづくり、観光分野における取組

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
企画部	地域政策課	地域づくりネットワーク推 進	2,221	2,209	継続	地域づくり団体と県、市町村で構成される「群馬県地域づくり協議会」の運営を通して、多様な主体相互の交流と連携を図った。
農政部	技術支援課	農業農村リーダー等活動 促進(2-(1)、7-(2)再掲)	867	992	継続	女性農業者の主体的な社会参画を促進するため、活動に意欲的な女性農業者を農村生活アドバイザーとして認定した。また、認定者を対象に研修会等を開催し、その資質向上を図った。
農政部	技術支援課	女性農業者活動支援(2- (1)、7-(1)(2)再掲)	1,482	1,169	継続	地域活性化に貢献する農村女性起業の活動を支援する。また、農村女性団体が主体的に取り組み食農教育活動、地域農業情報の発信事業の支援を行った。
産業経済部	商政課	商店街活性化コンペ事業	2,521	2,508	継続	中心市街地や商店街の活性化を図る団体、グループ等から公募しコンペ形式で選定した活性化事業の実施を補助した。
産業経済部	商政課	買い物弱者対策	2,089	1,160	継続	商店街等が行う買い物弱者支援事業に補助するほか、買い物弱者支援に取り組む事業者の交流会を開催した。
産業経済部	商政課	商店街活性化支援事業	15,000	11,872	継続	商店街の活性化を図るために商店街団体等が行う集客イベント、空き店舗活用、地域連携等のソフト事業や街路灯や情報関連設備導入等のハード事業に対して、事業費の一部を補助した。
産業経済部	観光物産課	山歩きコース整備ボラン ティア事業	350	0	継続	県内山岳地域の指導標を自主的に整備するグループを支援し、ボランティア活動の推進と登山の安全・安心確保を図る。
産業経済部	観光物産課	外国人観光客受入れ体 制整備事業	0	0	継続	海外観光客のリピーター獲得を目的として、受け入れ体制整備を行う。

推進体制の整備

1 県の推進体制

(1) 群馬県男女共同参画推進協議会

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	群馬県男女共同参画推 進協議会の設置	0	0	継続	知事を会長とし、庁議メンバーで構成される会議において、男女共同参画の推進に関する重要な施策について協議する。

(2) 男女共同参画推進責任者

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画推進責任 者(庁内)の設置(1-(1)再 掲)	0	0	継続	県が実施する施策を男女共同参画の観点から点検するとともに、職場の男女共同参画を促進するため、各所属に男女共同参画推進責任者を設置する。

(3) 群馬県男女共同参画推進委員会

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	群馬県男女共同参画推 進委員会(1-(1)再掲)	425	161	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき「群馬県男女共同参画推進委員会」を設置し、男女共同参画の推進に関する重要事項を審議した。

(4) 男女共同参画に関する意見の申し出の受付

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画に関する 意見の申出の受付(1-(1) 再掲)	0	0	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき県民及び事業者からの男女共同参画に関する施策についての意見に回答する。

(5) ぐんま男女共同参画センター

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	ぐんま男女共同参画セン ターの運営(11-(1)再掲)	※ 23,315	※20,665	継続	県における男女共同参画推進の活動拠点として、ぐんま男女共同参画センターの管理運営と各種事業を実施した。

2 市町村との連携

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	市町村男女共同参画行 政担当者会議	27	0	継続	市町村担当職員を対象とした研修・会議を実施し、市町村による男女共同参画行政の推進を支援した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	市町村男女共同参画行 政施策状況調査	0	0	継続	市町村における男女共同参画行政の施策調査を実施し、市町村による男女共同参画行政の推進を支援する。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	町村との共催事業	※	※	継続	町村とぐんま男女共同参画センターとの共催で、男女共同参画に関する講演会を実施した。
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	12市男女共同参画担当 者情報交換会	※	※	継続	男女共同参画の取り組みが効果的に実施できるよう、県・ぐんま男女共同参画センターと12市の担当者による意見交換を行った。

3 事業者との連携

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	事業所における男女共 同参画推進員の設置(2- (1)、3-(4)、5-(1)(3)、6-(1) 再掲)	720	583	継続	男女共同参画推進条例の規定に基づき、事業所に対して職場の男女共同参画を中心となって進める推進員の設置を依頼し、情報提供、研修、講演会等により推進員の取組を支援する。H25年度は推進員設置事業所に対するアンケート調査及び、事業所訪問調査によるロールモデルの紹介等を実施した。

4 NPO・ボランティア団体等との協働

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画協働事業 (11-(1)再掲)	※	※	継続	民間団体とぐんま男女共同参画センターとの協働で、セミナー等を実施した。

5 計画の進行管理

部局名	課名	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	実施 区分	事業内容
生活文化 スポーツ部	人権男女共同 参画課	男女共同参画に関する 年次報告(1-(2)再掲)	81	81	継続	男女共同参画推進条例の規程に基づき、男女共同参画の推進の状況及び男女共同参画の推進に関する県の施策の実施状況について報告書を作成し公表した。